

GPA(Grade Point Average)の算出・証明について

GPAとは、科目の成績評価に対して定められた Grade Point と呼ばれる換算値を用い、それぞれの「科目の単位数」と「成績評価の Grade Point」の積の総和を「総登録単位数」で割って、スコア化したものです。総登録単位数には、卒業算入単位として登録した不合格の科目の単位も含まれます。

GPAは、在学中は進級の判定等に、卒業後は主に海外の教育機関への入学試験出願時などに使用します。

GPAの算出可否ならびに大学による証明の可否については、入学年度等によって異なりますので、以下の表にて確認してください。

入学年度		～2005年度	2006年度	2007年度 ～2009年度	2010年度～	
大学による証明の可否		不可	大学がGPAを証明できない旨の文書（公印あり）の発行が可能です。発行を希望する場合は、文学学術院事務所までお申し出ください（無料）。		可 GPA証明書の発行が可能です	
G P A 算 出 の 可 否	文化構想学部	在学学生	—	—	可 （算出方法は①参照。但し、あくまで参考値であり、 証明できません。 ）	可 （①の方法で算出したGPAがWeb成績照会画面に表示されています）
		卒業生	—	—	不可 （成績証明書に不合格科目が表示されないため）	可 （GPA証明書を取得してください）
	文学部	在学学生	—	—	可 （算出方法は①参照。但し、あくまで参考値であり、 証明できません。 ）	可 （①の方法で算出したGPAがWeb成績照会画面に表示されています）
		卒業生	—	—	不可 （成績証明書に不合格科目が表示されないため）	可 （GPA証明書を取得してください）
	第一文学部	在学学生	可 （算出方法は①参照。但し、あくまで参考値であり、 証明できません。 ）	可 （算出方法は①参照。但し、あくまで参考値であり、 証明できません。 ）	—	—
		卒業生	不可 （成績証明書で使用する評価区分が現在と異なるため）	不可 （成績証明書に不合格科目が表示されないため）	—	—
	第二文学部	在学学生	可 （算出方法は①参照。但し、あくまで参考値であり、 証明できません。 ）	可 （算出方法は①参照。但し、あくまで参考値であり、 証明できません。 ）	—	—
		卒業生	不可 （成績証明書で使用する評価区分が現在と異なるため）	不可 （成績証明書に不合格科目が表示されないため）	—	—

GPAの算出方法について

<対象科目>

卒業算入対象科目として登録した科目が対象となります。ただし、卒業算入対象科目でも、以下の成績評価を行う科目については、GPA計算の対象外とします。

『P』および『Q』・・・「基礎講義」等に対して付与される合否のみの評価

『N』・・・・・・・・・・単位認定等で付与される認定の評価

※卒業非算入の教職関連科目や自由科目はGPA計算の対象外となります。

<換算値>

『A+』・・・4点

『A』・・・3点

『B』・・・2点

『C』・・・1点

『F』 }
『G』 }・・・0点
『H』 }

<計算式>

$$\frac{(\text{『A+』の修得単位数} \times 4) + (\text{『A』の修得単位数} \times 3) + (\text{『B』の修得単位数} \times 2) + (\text{『C』の修得単位数} \times 1) + (\text{卒業算入単位として登録した不合格(『F』『G』『H』)科目の単位数} \times 0)}{\text{総登録単位数(卒業算入分で不合格科目も含む)}}$$

※GPAは小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示します。

2009年度以前入学の在学生在がGPAを参考値として算出する場合は、不合格科目が表示されているWeb成績照会画面もしくは成績通知書を参照してください。自動証明書発行機で取得可能な「成績証明書」には不合格科目が表示されないため、それだけではGPAの算出はできません。また卒業生についてはWeb成績照会画面や成績通知書は利用できませんので、参考値としてのGPAも算出できません(GPA証明書の発行が可能な2010年度以降入学者は除く)。

海外の大学院等に出願する場合など、当該教育機関指定の書式に早稲田大学在学時のGPAの証明が求められる場合がありますが、2009年度以前入学者についてはすべて「N/A」(Not Available)という記載となりますのであらかじめご了承ください。

以 上

2012年10月
文学学術院事務所